

## 2025年度 大学院研究進捗報告会スケジュール

【2026年3月10日(火)\_9:50 ~ 12:00\_F-303, F-304, F-305, F-306】

ポスター 発表	教室	氏名	学年	ゼミ	発表タイトル	責任滞在時間
	F-303	森本 大喜	M1	小川	価値駆動の注意捕捉における文脈依存性のクロスモーダル化についての検討	オンデマンド (3/10~3/17)
		福田 琉華	M1	米山	文章の読み困難児に対する文節単位読み訓練が文章読解に及ぼす効果および般化の検討	11:00-12:00
	F-304	秋山 いずみ	M1	有光	マインドフルネス特性および感情調整困難が痛み破局的思考を介して 月経前症候群（PMS）症状に及ぼす影響—心理的媒介モデルの検証—	10:00-11:00
		朱 星丞	M1	佐藤寛	児童の分離不安症状に影響を与える認知行動的要因	11:00-12:00
	F-305 (学部生非公開)	山口 沙知	M1	大竹	感謝感情がウェルビーイングに与える影響	10:00-11:00
		平田 さくら	M1	米山	大学生を対象とした3C学習法による心理英単語学習に 発音要素の有無と学習媒体が及ぼす効果の比較検討	11:00-12:00
	F-306 (学部生非公開)	伊藤 諒	M1	大竹	感情粒度の向上が精神的健康に与える影響について	10:00-11:00
		三重野 匠実	M1	有光	オストラシズムが攻撃性を高める感情経路とセルフ・コンパッションの役割	10:00-11:00
		竹村 衣織	M2	一言	聞き手における共有的リアリティの形成	11:00-12:00

【2026年3月10日(火)\_13:00 ~ 15:05\_F-203】

口頭発表	発表時間	氏名	学年	ゼミ	発表タイトル	
	13:00	開会の挨拶				
	13:05-13:25	岩橋 瞳	D1	米山	ルール支配行動に影響を及ぼす社会的要因の検討	
	13:25-13:45	本木 信司	D1	米山	知的特別支援学校における学級規模積極的行動支援(CW-PBS)の パッケージ介入の効果に関する時系列分析	
	13:45-14:05	平田 大智	D3	米山	行動コーチングにおける多角的な介入指標の構築と実践的検証	
	14:05-14:25	吉永 雄大	D3	佐藤暢	第一次体性感覚野における第二次体性感覚野投射細胞の抑制が感覚運動学習に及ぼす影響	
	14:25-14:45	関谷 祐史	研究員	有光	うつ傾向が介護負担感を媒介してQoLに与える影響-四無量心による調整効果の探索的検討-	
	14:45-15:05	閉会の挨拶				
	オンデマンド (3/10~3/17)	廣川 ひとみ	研究員	小野	COVID-19流行収束後に不安症状を有する者の臨床心理学的特徴に関する研究	
	オンデマンド (3/10~3/17)	朝倉 智大	研究員	佐藤寛	不安症と関係反応の関連	

※20分口頭発表（発表15分＋質疑応答5分）

※オンデマンドは学部生非公開